

●工事状況

7月に入り、設備機器を実際に稼働させ、仕様通りの機能・性能を発揮出来るよう調整・検査する(照明の点灯,コンセントの電圧,空調機の風量や温湿度の調整等) 試運転調整が建屋内の各所で始まりました。

内装では病室・小部屋内でクリーニングが始まり、建物の完成が少しずつ見えてきました。

新棟と既存棟を繋ぐ上空連絡通路では、屋根と外壁のクリーニング、内部で機器の据付や配管・配線工事と、着々と工事が進んでいます。

皆様に素晴らしい建物をお渡しできるように、これからも厳しい視点で品質を管理していきます。

定点写真



●壁の向こうは・・・?

街中や家の周辺で外壁の塗装工事を目にされたことはありますか?外壁の塗装は”美観を保護”するだけでなく、”建造物を保護”する目的も有しています。

建物は常に雨や太陽光による熱・紫外線を浴びており、塗装による保護がないと建材の劣化が発生する恐れがあります。

浜松医療センターの外壁には耐候性塗料を使用しています。耐候性塗料は太陽光の紫外線、雨水、酸素による酸化反応、季節や昼夜の温度変化による変形・変色・劣化を起こしにくい性質を持ち、建物を保護する上で、非常に重要な性質を担っています。

ムラなく綺麗に塗ります!



●工程

	令和5年 7月	工事進捗率	87.7%
外構工事	上空連絡通路工事/ 付属棟工事	上空連絡通路工事/ 付属棟工事/ 舗装工事	
仕上工事	内装仕上工事・外装工事・家具工事	内装仕上工事・外装工事・家具工事・クリーニング	
設備工事	機器据付工事・試運転調整	機器据付工事・試運転調整	

●コラム《浜松医療センター様からのご講話“熱中症”》

7月5日、浜松医療センター様より熱中症についてご講話をいただきました。熱中症をどう予防・対策するのは建設業における長年の課題となっており、浜松医療センターの現場では、休憩所に製氷機や冷水機、ミストを設置したり、塩飴を作業員の方々に配布したりと、様々な形で熱中症対策を実施してきました。

今回の講話では、熱中症によって私病が悪化するリスクがある事や、室内にいても熱中症になる恐れがある事、正しい水分補給や体調のセルフチェックの方法をご教授いただきました。

昨年の”ケガに対する初期対応”のご講話に続き、このような場を設けていただけましたこと、心より感謝申し上げます。



休憩所のモニターで作業員さんも参加